

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山こどもの国	所管課	子育て支援局 子育て政策課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和46年5月5日
管理方式	公益財団法人山梨県青少年協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○敷地面積 454,000㎡</p> <p>○施設の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) ・変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡トイレ) ・芝生広場 ・キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場、トイレ) ・テラス道 ・ゲーム水路(幅2m、長さ105m) ・花の迷路 120㎡ ・駐車場(乗用車201台、大型車4台) ・自然遊歩道 		
主な業務内容	<p>(1)キャンプ場の利用の承認に関する業務</p> <p>(2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務</p> <p>(3)児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	甲府市及び近郊の都市公園
---------------------	--------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	施設利用者数	143,632	161,449	156,987	260,871
	事業参加者数	53,880	48,732	49,576	41,911
	利用者数合計	197,512	210,181	206,563	302,782
	目標値	285,320	291,026	296,846	302,782
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度の目標値の2%増			
	対28年度比		106.4%	104.6%	153.3%
利用率	4.7%	4.8%	3.6%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	168,080	292,000	95,760	176,000
	指定管理者委託料	43,567,000	43,130,000	43,130,000	42,831,000
	その他	1,689,292	999,000	1,383,876	1,676,000
	収入合計(A)	45,424,372	44,421,000	44,609,636	44,683,000
支出	人件費	25,185,866	29,989,000	26,847,051	27,932,000
	県への納付金				
	管理運営費	15,636,789	14,432,000	12,467,627	16,751,000
	うち外部委託費(B)	8,816,703	7,277,000	6,337,248	7,719,000
支出合計(C)	40,822,655	44,421,000	39,314,678	44,683,000	
収支差額(A-C)	4,601,717		5,294,958		
外部委託比率(B÷C)	21.6%	16.4%	16.1%	17.3%	
利用者一人当たりの経費	207.3		208.8		

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	<p>【調査項目①②③】 実施時期:平成30年4月～31年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:1,342人</p> <p>【調査項目④】 実施時期:平成30年4月～31年3月事業実施時 実施方法:事業参加者へのアンケート 回答数:98人</p>
-------	---

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の状況	68.1%	24.9%	4.5%	2.5%
②清掃状況	62.6%	30.4%	4.6%	2.4%
③職員の対応	77.4%	19.4%	1.6%	1.6%
④事業内容	81.6%	18.4%		
施設全般の満足度	80.1%	17.3%	1.9%	0.7%

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが頂上の飛行機の遊具がなくなって寂しがっている。新しい飛行機を設置してほしい。 ・日かげで食事ができる所がたくさんあると良い。ベビーカーだと利用しづらい。 ・自由広場事務所の前の遊具の周囲にとがった石が多いのが気になる。 <p>【職員の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切に教えてくれ、子どもが安心して楽しむことができた。 ・変形自転車広場で利用方法を注意されたが説明不足だと思う。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちだけでは、なかなか出来ない野外体験ができたり新しいお友達ができたりと、とてもよい時間が過ごせた。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具や四阿、園路などの施設の整備については、いただいた意見を県に報告し、整備について協議して参ります。 ・石や遊具の不具合などについては点検や巡回の際に発見し次第対応いたします。 ・遊具については、安全面が確保できるように対処いたします。 <p>【職員の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後とも丁寧な対応を心がけ、楽しんでいただけるよう対応いたします。 ・変形自転車広場では利用に際して説明不足にならないよう徹底します。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、自然体験等を通じて、協力しあうことの大切さや楽しさに気づくことができる事業や、家族の絆を深めることができる事業を企画していきます。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>施設管理全体について、関係法令を遵守し、点検整備を行った行うとともに、専門知識を必要とする設備については外部委託によって、適切に維持管理業務を実施した。</p> <p>また、職員で対応できるものについては、建物の巡回・点検整備を適切に実施した。</p>	<p>計画どおり適正に業務執行されている。</p>
運営業務	<p>遊具の広場については、毎日4回(夏期は5回)の安全確認の巡回を行い、安全安心して遊べる環境作りに努めた。</p> <p>キャンプ場については、安全に、楽しく利用できるよう、事前打ち合わせを適切に行い、必要な指導・援助を行った。</p> <p>また、利用に際して事前にオリエンテーション等を実施し、安全な管理・運用を行った。</p>	<p>計画どおり適正に業務執行されている。</p>
利用状況	<p>こどもの国全体の利用者数は前年度よりも3,618人の減となった。</p> <p>主な要因としては、7月、8月が例年がない猛暑日が続き、屋外での活動が困難だったこと、9月、10月に多数の倒木が発生する台風に見舞われ幼稚園や小学校の利用を断る状況となったことなどが挙げられる。</p>	<p>屋外施設であり、天候の影響で利用者減はやむを得ないものであると考える。</p> <p>9月10月の台風の際には園内に大規模な倒木の被害が生じたが、速やかに復旧し利用者への影響を最小限にとどめたことは評価できる。</p> <p>引き続き適正な管理と利用者増に向けた取り組みに努めること。</p>
収支状況	<p>需要費の節減に努め、全体として、予定どおり執行できた。</p>	<p>需要費の節約など、支出の削減に努めている。</p>
自主事業	<p>多くの育成団体、ボランティアの協力を得て事業を実施することができた。</p>	<p>参加率の低い事業についてはスクラップ&ビルドを検討するか、事業内容や実施時期などの見直しを行い、参加者の増加に向けた取り組みを行うこと。</p>
利用者満足度	<p>施設全般の満足度で、97%の利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」との評価をいただいた。</p> <p>引き続き、より良い維持管理・運営を行い、来園者が安全で楽しく利用し、また来たいと思っていただけるよう、スタッフの一人一人が共通認識を持って取り組んでいく。</p>	<p>引き続き利用者の満足度向上に向けた取り組みを全職員に徹底させること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>利用者数296,846人を目標値としたところ、平成30年度は、206,563人と目標を下回っており、運営目標は未達成となっている。 利用者数は前年度よりも3,618人の減となった。 主な要因としては、7月8日が例年になく猛暑日が続く、屋外での活動が困難だったこと、9月10日に多数の倒木が発生する台風に見舞われ幼稚園や小学校の利用を断る状況となったことなどが挙げられる。 一方事業参加者数は増加しており努力の成果が見られる。 引き続き目標達成に向け、魅力ある事業展開等を図っていく必要がある。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設については、業務計画書等に基づき適切に管理されている。 また、利用者数の目標値は下回ったものの、利用者満足度も80%以上と高いことから、概ね適正に実施されているといえる。 施設利用者及び事業参加者数の増加に向けて、広報活動を強化するとともに、利用者のニーズを把握し、サービスの向上に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、事業内容等の見直しを行っており、魅力ある施設づくりに取り組んでいる 利用者の満足度向上のため、業務計画書に沿った適正な施設運営に努めている。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

